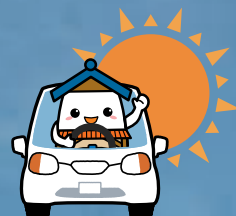


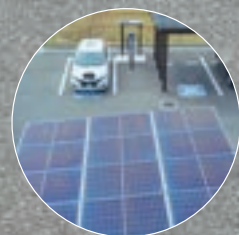
再生可能エネルギー活用



いねタク



再エネで走る予約型乗合交通「いねタク」は
自然と生きるエコなタクシー



 伊根町





いつまでも美しい伊根を守ろう！ エコなタクシーで伊根を走ろう！



いねタク

“再エネで走る予約型乗合交通「いねタク」
その電気は伊根町役場横の
太陽光発電設備でつくられています！”



いねタクってなに？

「いねタク」は、京都府伊根町で令和4年4月から運行している予約型乗合交通です。町営コミュニティバスを廃止し、住民や観光客のみなさまの利便性向上のため「いねタク」は誕生しました。



「いねタク」は、乗車のために移動がいらぬドア・ツー・ドアのサービスです！

バス停まで移動する必要がありません！時間も指定できるので、自宅等の乗降場所から目的地まで、待ち時間の少ないスムーズな移動が可能です。



「いねタク」は電気自動車(EV)！
使う電気は太陽光から！
発電も走行中もCO2を排出しません！



役場ロビーで発電状況がご覧いただけます。

「いねタク」は電気で動く自動車。使う電気は伊根町役場横の太陽光発電設備でつくられています。利用者が増え、自家用車の使用が抑えられることで、CO2排出量の削減につながります。「いねタク」に電気をためることで、非常時の電力確保にも貢献します。



いねタクご利用案内

- 運行地域** 伊根町内 (伊根町外へは路線バスをご利用ください)
- 運行時間** 午前7時45分～午後9時 **定休日** 年末年始
- 運賃** 1乗車につき 大人300円 / 小児(小学生)・障がい者150円 / 幼児(未就学児)無料
- 支払方法** 現金もしくは回数券、海の京都コイン ※回数券はいねタク車内、伊根町役場、伊根町観光案内所にて販売しています。
- 回数券** 大人10枚綴り 2,000円 (1乗車あたり200円) / 小児・障がい者 10枚綴り 1,000円 (1乗車あたり100円)

※運行車両台数に限りがあるため、予約状況によっては利用できない場合がありますのでご注意ください。
※通常のタクシーとは異なるため、出発地へのUターンや寄り道等はいたしかねます。※お客様のご利用状況により、若干遠回りの経路になる可能性があります。運賃は一律です。

伊根町住民のいねタクご利用案内

町内の全世帯にタブレットを配備しています。行政情報配信システム「いねばん」やスマートフォンのWebアプリ、電話からも予約が可能です。「いねばん」からのご予約で自宅を発着地とすることが可能です！



「いねばん」からの予約方法

乗車の1週間前から当日30分前までにご予約ください。

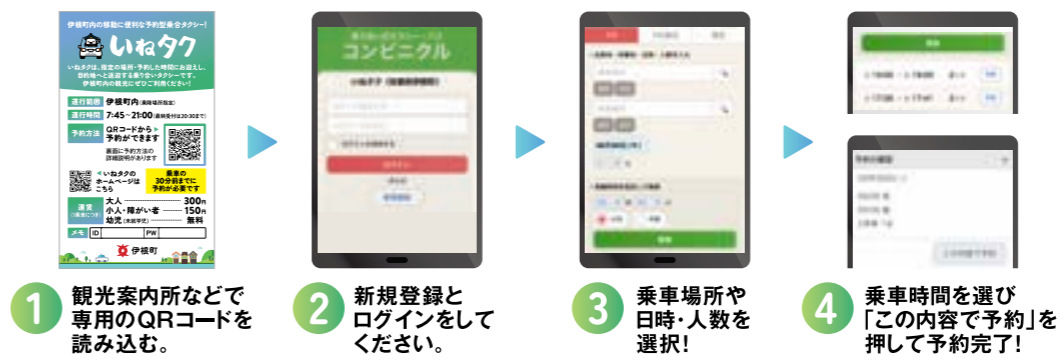


「いねタク」のご利用が増え、自家用車の使用が抑制されることで、CO2排出量の削減につながります。診療所への通院、習いごと、体操教室、サークル活動などにご利用ください！



観光でお越しの方のいねタクご利用案内

観光などでお越しの方は、伊根町観光案内所・伊根町内宿泊施設・飲食店等の観光関連施設にて掲示されている専用のQRコードからお申し込み頂けます。伊根町訪問前の事前予約はできませんのでご注意ください！



「いねタク」は、希望した時間に迎えが来て、目的地へと送迎する乗合タクシーです。宿からお食事に、舟屋から本庄・筒川方面の観光にぜひご利用ください！



いねタクから始まっています！ 伊根町の再生可能エネルギー活用 地域振興事業

再エネによる地域活性化、エネルギー利用の最適化・最小化による地域企業の雇用創出、
地域産業・観光業の振興、BCP対策^{*}等に積極的に取り組みを進めています。

※地震・台風などの自然災害や事件・事故・不祥事といった人的災害が発生した際、事業に関わる被害を最小限にとどめ、速やかな復旧と事業存続ができる体制



未来の伊根町のためにできること。

人口の減少や高齢化が進み、住民や観光での移動手段確保、
地場産業における新たな産業振興と就労機会の創出を課題としています。

伊根町の課題

・人口の減少 ・高齢化

- ・住民及び観光業のモビリティ確保・充実
- ・地場産業における新たな産業振興と就労機会の創出

基本戦略

地域資源を最大限活用した
伊根町独自の再エネプロジェクトの
構築・実現と経済的に自立した持続可能な
地域循環システムの構築



いねタクから始まる伊根町の再エネ事業

伊根町はエネルギーの使い方・意識を変える仕組みづくりとして、
「いねタク」を起点とした再生可能エネルギー活用地域振興事業を始めています。



1

太陽光発電設備の導入と住民・観光客に向けたモビリティの運行

町内交通システムをコミュニティバスから予約型乗合交通「いねタク」
に移行し、伊根町役場横に再エネ活用型EV充電設備を整備。
町内の全世帯に配備されているタブレット端末(行政情報配信システム
「いねばん」)で予約が可能です。



2

地産地消型電源の開発と地域循環の仕組みづくり

2025年



地産地消型電源の開発として残土処分場跡地へのメガソーラー設置や主要公共
施設への太陽光発電設備の導入を検討、地域新電力会社設立によって再生可能
エネルギーを町内に供給することでエネルギーコスト削減を狙います。



伊根町役場横の
太陽光発電設備

3

再エネを利用拡大し、持続可能な「ええまち」伊根町の実現へ

2030年

再エネ利活用を図り、伊根町のGX(グリーントランスフォーメーション)^{*}を推進することが、
持続可能なまちの実現への一助となります。

※温室効果ガスを排出する燃料から太陽光発電などのクリーンエネルギー中心へと転換し、経済社会を変革する取り組み。

自然豊かな環境を守り、
いつまでも人々の笑顔が絶えない町にするため、
「いねタク」をはじめとした再生可能エネルギーの
活用プロジェクトを進めています。



「いねタク」の詳しい情報はホームページをご覧ください。▶

伊根町役場企画観光課 〒626-0493 京都府与謝郡伊根町字日出651 TEL:0772-32-0502 メール:info@town.ine.lg.jp

